

# 食肉検査便い

第53号

発行年月日 平成26年(2014年)3月11日

発行者: 滋賀県食肉衛生検査所

(近江八幡市長光寺町 1089-10)

TEL: 0748-37-7037 FAX: 0748-37-5854

ホームページアドレス:

<http://www.pref.shiga.lg.jp/e/shokuken>

メールアドレス:

el30@pref.shiga.lg.jp



1. と畜検査でよく見られる疾病
  - (1) 鋸屑肝(のこくずかん)について
  - (2) 脂肪壊死症(しこり)について
2. 豚流行性下痢症について



## 1. と畜検査でよく見られる疾病

と畜検査で異常が発見される牛は多く見られます。その中でも次の表に示すように、**鋸屑肝と脂肪壊死症**により廃棄されるケースが多く見られます。ここでは、この二つの病気についてお話したいと思います。

と畜検査で異常の見つかった割合

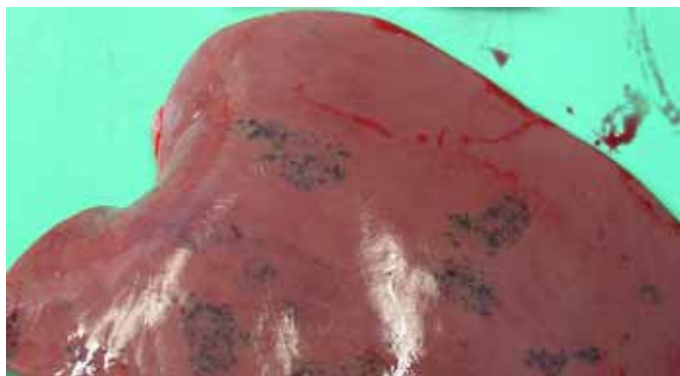
	平成24年度分		平成25年度分	
検査頭数	8,397		6,920	
異常なし	2,171	25.9%	2,005	29.0%
異常あり	6,226	74.1%	4,915	71.0%

疾病による廃棄率(廃棄頭数/検査頭数)

	平成24年度分		平成25年度分	
★鋸屑肝	1,951	23.2%	1,342	19.4%
肝炎	733	8.7%	620	9.0%
肝膿瘍	283	3.4%	200	2.9%
胆管炎	152	1.8%	53	0.8%
★脂肪壊死	2,254	26.8%	807	11.7%

## (1) 鋸屑肝（SDL、のこくずかん、きよせつかん）について

牛のと畜検査において、廃棄となる臓器で一番多いのは、肝臓です。肝臓廃棄の原因となる疾病で一番多いのが、鋸屑肝なのです。



（鋸屑肝の写真：壊死した部分に血液がたまり、黒い斑点状に見えます。）

一部に限定して見られる場合は、その部分だけを切除して廃棄しますが、肝臓の内部にも広範囲に見られる場合は肝臓全てを廃棄します。肥育牛によく見られます。



鋸屑肝と言われるのは、肝臓に巣状に壊死が起こり、それがおがくずをまき散らしたように見えることから、この名前が付けました。

（鋸屑肝の写真：白く斑点状に壊死した部分が見えます。）

肝臓は、種々の代謝や解毒作用などのさまざまな機能を担っている一方、「沈黙の臓器」とも言われ、ある程度の損傷があっても機能に異常をきたすことは滅多にありません。そのため、と畜検査で初めて発見される場合が多いのです。

### 原因

第一胃の環境悪化（ルーメンアシドーシス）で発生した毒素を肝臓が解毒する途中で発生する物質により、肝細胞が障害を受けるためではないかとされています。

### 予防

ルーメンアシドーシスやビタミン A 欠乏といった肥育期の疾病の発生を抑え、ストレスに留意した飼養管理を行うことが必要となります。

## (2) 脂肪壊死（しこり）について

牛のと畜検査において、脂肪壊死は腎臓や胃腸の廃棄原因となる疾病の一つです。

牛の脂肪壊死症は、主として腎臓、結腸および直腸などの周囲の脂肪組織が、白色不透明あるいは黄色の硬い腫瘤状物となる病気です。

これが、消化管を圧迫・狭窄することで排便困難・下痢・便秘などの消化管障害や食欲不振を引き起こし、重症例では衰弱して死に至る病気です。黒毛和種などの肥満した肥育牛で発生します。

と畜検査では、脂肪壊死が広範囲にわたるときは、腎臓の周囲の脂肪や胃腸を全部廃棄にします。



(写真：腎周囲の脂肪壊死)

### 原因



不明な部分が多く、要因として

- ・脂肪融解
- ・肥満による脂肪組織の圧迫
- ・虚血壊死
- ・高脂肪・低ビタミンEの食餌
- ・中毒
- ・内分泌障害
- ・遺伝的素因（血統）

などが挙げられていますが、脂肪壊死症は、これらの要因のうちどれか一つによって引き起こされるといってもなく、複数が関連して脂肪壊死に陥ると考えられています。

## 2. 沖縄、宮崎、鹿児島、熊本、茨城、愛知、青森で豚流行性下痢症（PED）発生

昨年10月から12月に、沖縄県、茨城県、鹿児島県、宮崎県、今年に入っても熊本県、愛知県、青森県、高知県で豚流行性下痢症が計178件発生しました。

本病の国内発生は平成18年に1県で確認されて以来となり、新生子豚ではきわめて致死率が高く養豚経営を脅かす重要な伝染病のひとつです。



本病は豚等の病気であり、人に感染することはありません。

発生県	初発事例確認日	発生件数	発症頭数	死亡頭数
沖縄県	平成25年10月1日	4	233	75
茨城県	平成25年11月18日	2	406	234
鹿児島県	平成25年12月11日	117	118,900	20,444
宮崎県	平成25年12月13日	43	12,377	8,332
熊本県	平成26年1月28日	5	691	167
愛知県	平成26年2月16日	5	780	643
青森県	平成26年2月24日	1	2,548	419
高知県	平成26年3月4日	1	450	8

出典：農林水産省ホームページ（平成26年3月10日現在）

と畜場出荷後の運搬車および作業者の長靴等は、豚を下ろした際に他農場由来の豚糞便に汚染される可能性があります。

PED発生を予防するために

**家畜運搬車の入退時は  
運搬作業者の長靴・運搬車の  
消毒を徹底しましょう！**